



Akat\$uki

Payment Solution in Cambodia

カンボジア決済システム開発 ビジネス計画書

●● **01. カンボジア投資**

カンボジアに投資するメリットは？

●● **02. 決済システムについて**

なぜカンボジアで決済システムなのか？

●● **03. ビジネスモデル草案**

計画しているビジネスモデルアイデア
ご紹介

●● **04. リリース計画**

ビジネスモデル実現に向けたロードマップ

●● **05. 必要リソース**

ビジネスモデル実現に必要な獲得リソース

●● **06. チーム&会社紹介**

ビジネスモデル実現のためのメンバー紹介



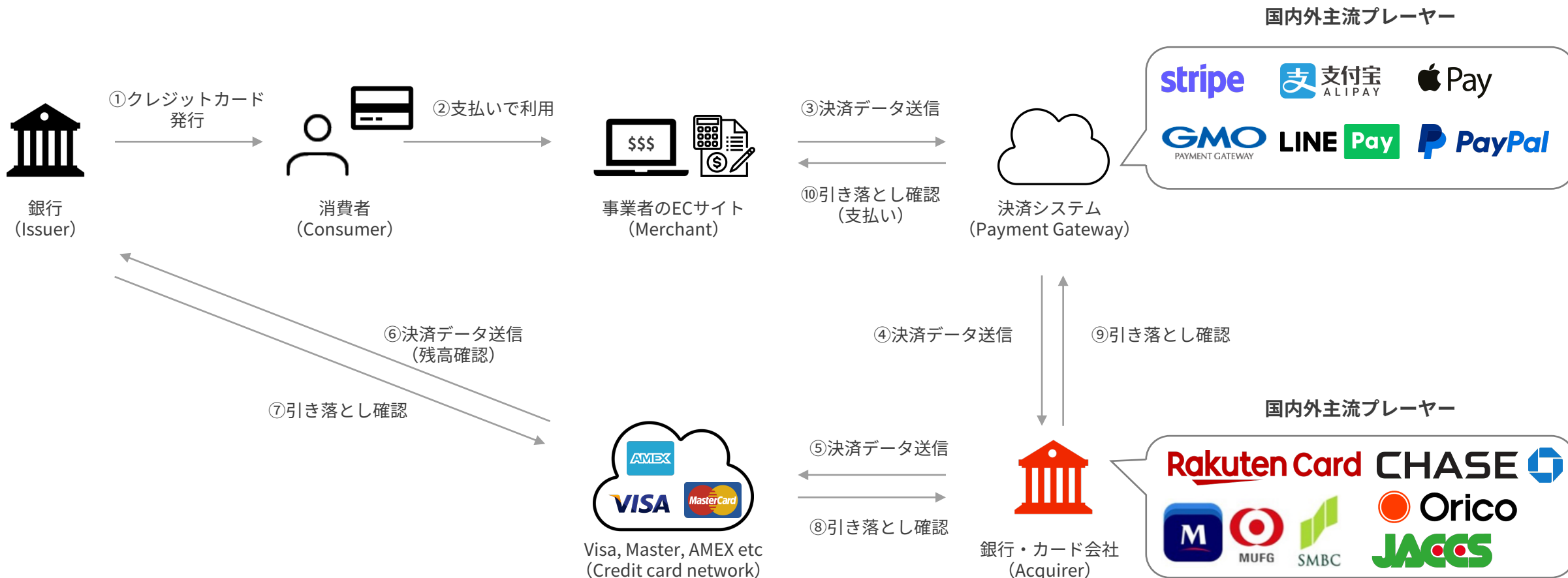
” The Right Time For Smart Investments in Cambodia

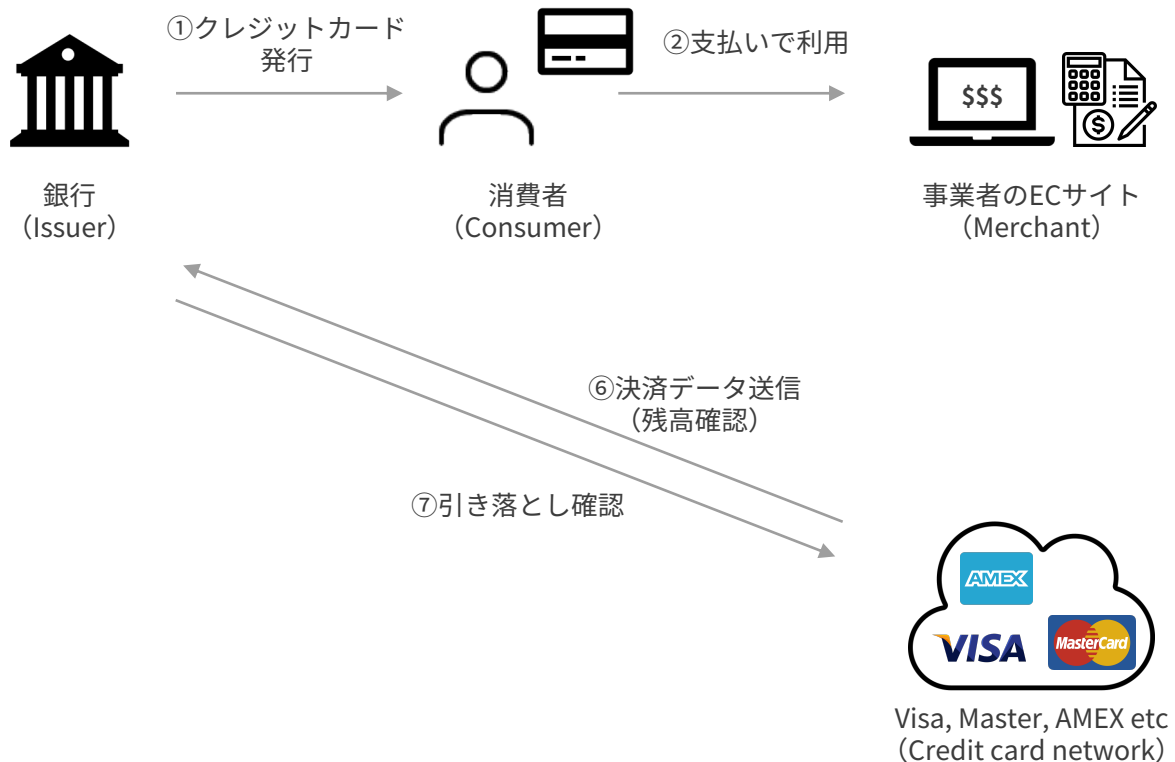
For More Information

<https://www.linkedin.com/pulse/right-time-smart-investments-cambodia-reizatare-cnhkh/>

<https://italycambodia.com/blog/business-news/10-reasons-to-invest-in-cambodia/>

カンボジアは政府主導による積極的な投資誘致が2000年代から継続して行われており、パンデミック以前までは年率5.6%の経済成長を達成してきました。投資誘致スキームの一つに外国資本による金融施策参入の緩和があり、Akatsukiはこのスキームを利用して東アジア圏におけるクロスボーダービジネスのための画期的な決済システム開発を計画しています。





③決済データ送信

⑩引き落とし確認 (支払い)

④決済データ送信

⑤決済データ送信

⑧引き落とし確認

国内外主流プレイヤー



決済システム (Payment Gateway)

国内外問わず、銀行的な機能を有したものから、決済処理機能だけを提供したB2B向けなど、無数の決済システムが存在しています。日本ではGMOやLINE、7/11BANKのような包括的なものが多いです。

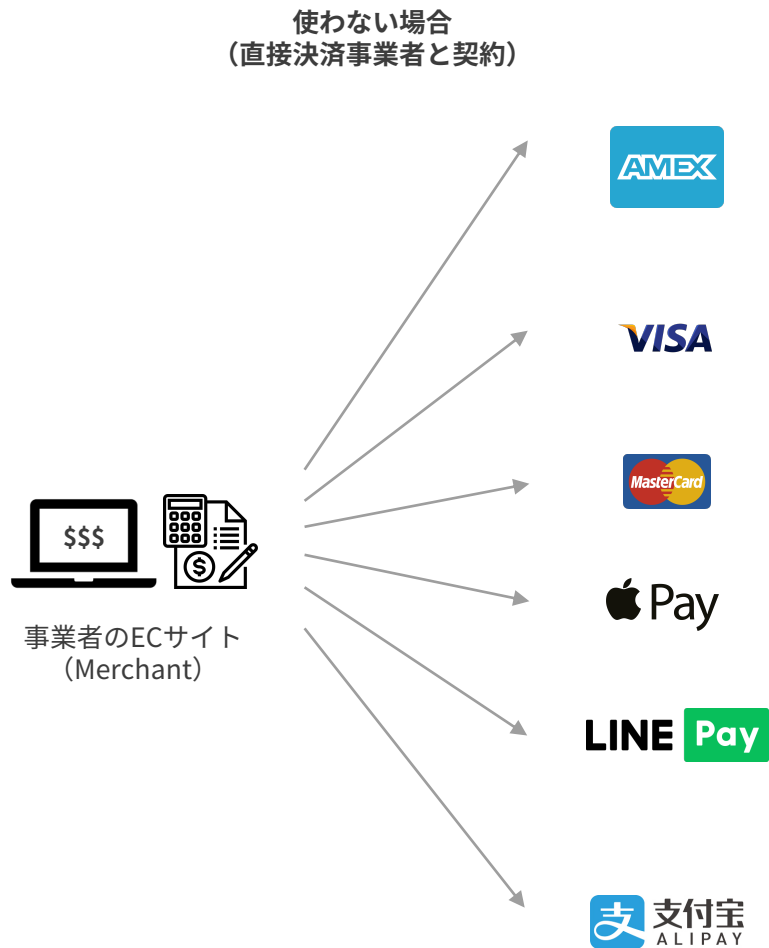
⑨引き落とし確認

国内外主流プレイヤー

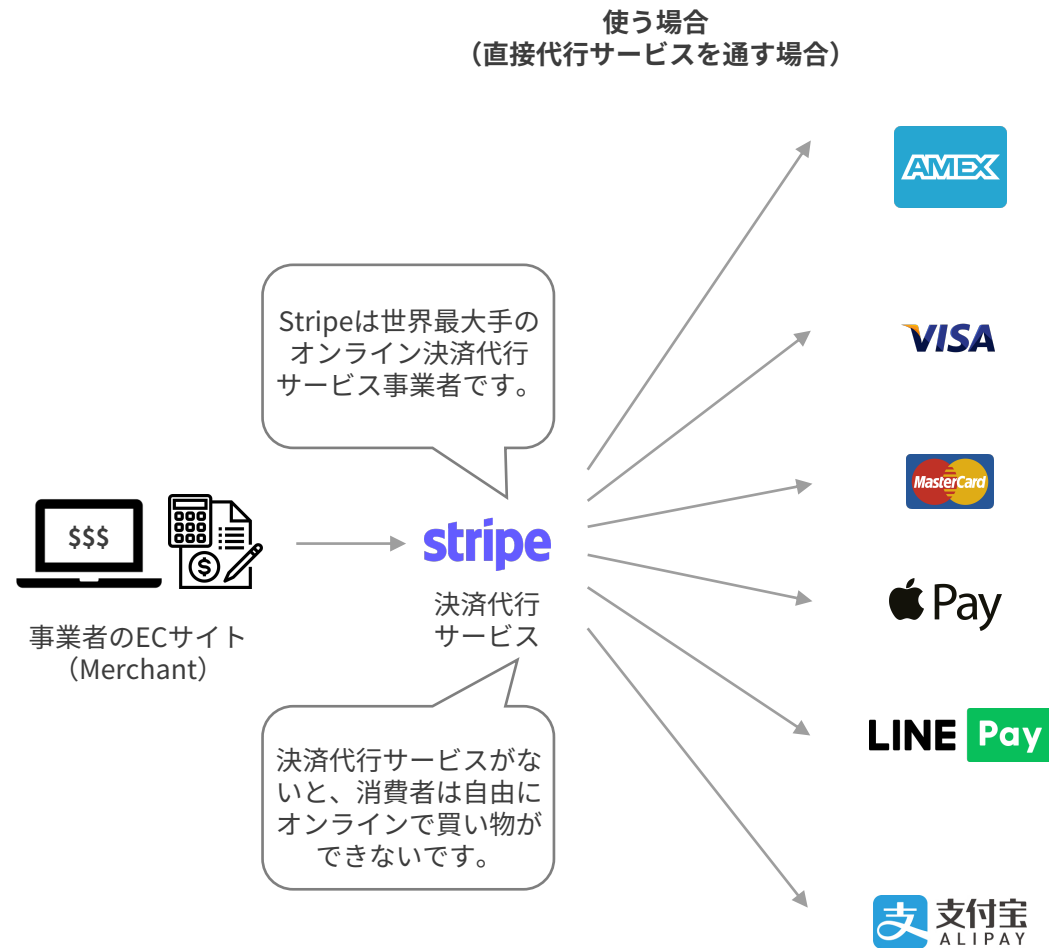


銀行・カード会社 (Acquirer)

日本では原則としてクレジットカード会社や大手メガバンクからライセンスを受けた会社がほとんどで、逆に国外の多くの国では原則として銀行が担っています。



決済事業者ごとに個別に契約をしなければいけません。そのため入出金やアドミン管理コストが多大にかかります。



1つの会社を通すことで、まとめて管理することができ、またQRコード決済などの新しい決済方法も導入しやすくなります。

なぜカンボジアで決済システムなのか？

最大の理由は参入障壁が圧倒的に低いことですが、それだけではなく中国資本が多くカンボジアに流れている背景や中国人向けの決済システム連携、ドル通貨での取引など、東アジア圏におけるクロスボーダービジネスにとって様々なメリットが多いからです。

<https://steenz.jp/9801/>

<https://cambodia.acclime.com/insight/fintech-overview/>

<https://best-citizenships.com/2022/10/01/list-of-non-crs-countries-2022/>

01

参入障壁が圧倒的に低い

Acquirer銀行との取引審査条件が他国に比べて圧倒的に緩和されており、決済代行サービス事業者になりやすいです。

02

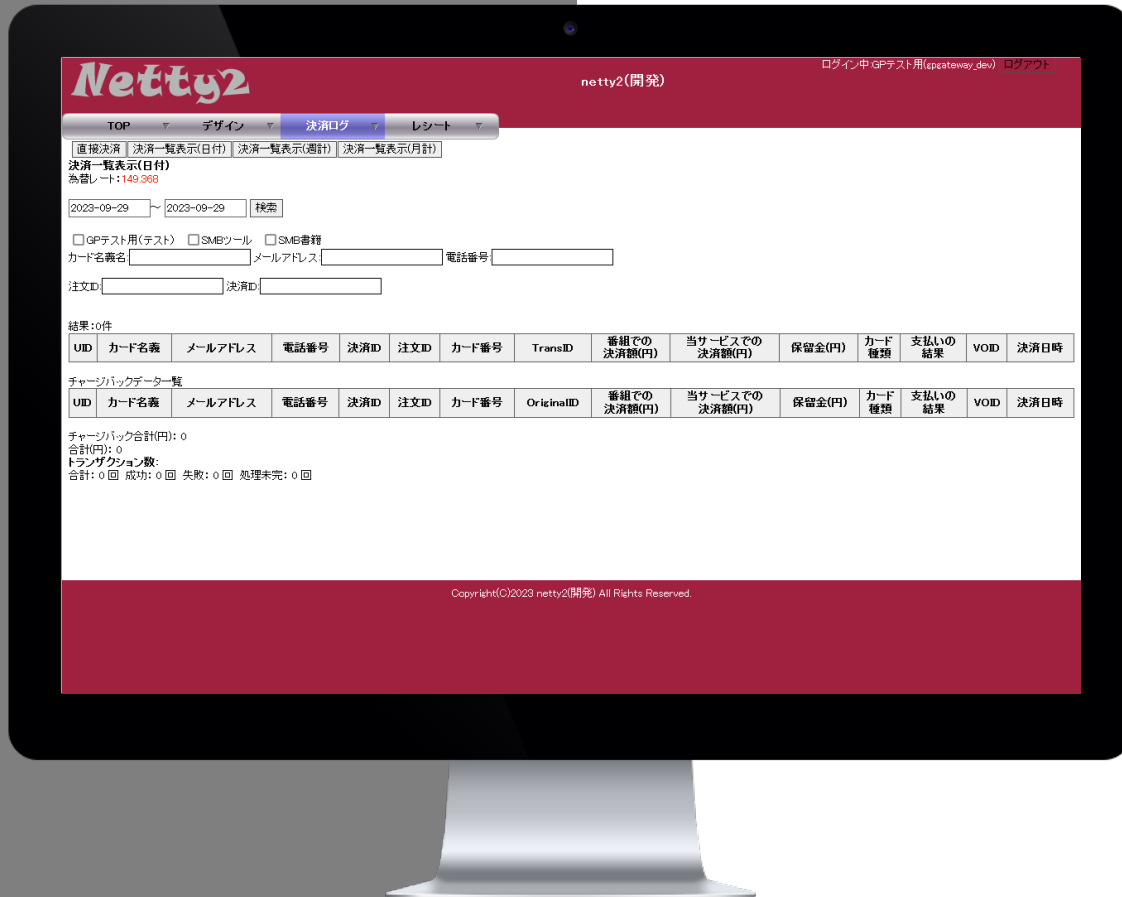
ドル通貨取引とCRSの非参加

ビジネス取引通貨はすべてUSドル通貨で、アジアにしながらドル資産運用が可能であり、かつカンボジアはCRSにまだ非参加です。

03

中国経済との関係性

中国人によるカンボジアへの投資の影響によりWechatやAlipayといった中国決済システムとの連携強化があります。



Akatsukiはカンボジアと中国間の経済的な協力体制図から、今後ますます中国人向けの様々な金融サービスが充実してくると見えています。また取引が全てドル建てであることから、様々な目的の資産運用としてカンボジアがますます注目されていくのではないかと見えています。こういった背景をいかし、日本・中国国内のクロスボーダービジネス事業者に特化した決済システムの開発を計画しています。

01

充実した中国人向け決済方法

Wechat & Alipayはもちろん中国決済利用を活用した中国人向け付加価値

02

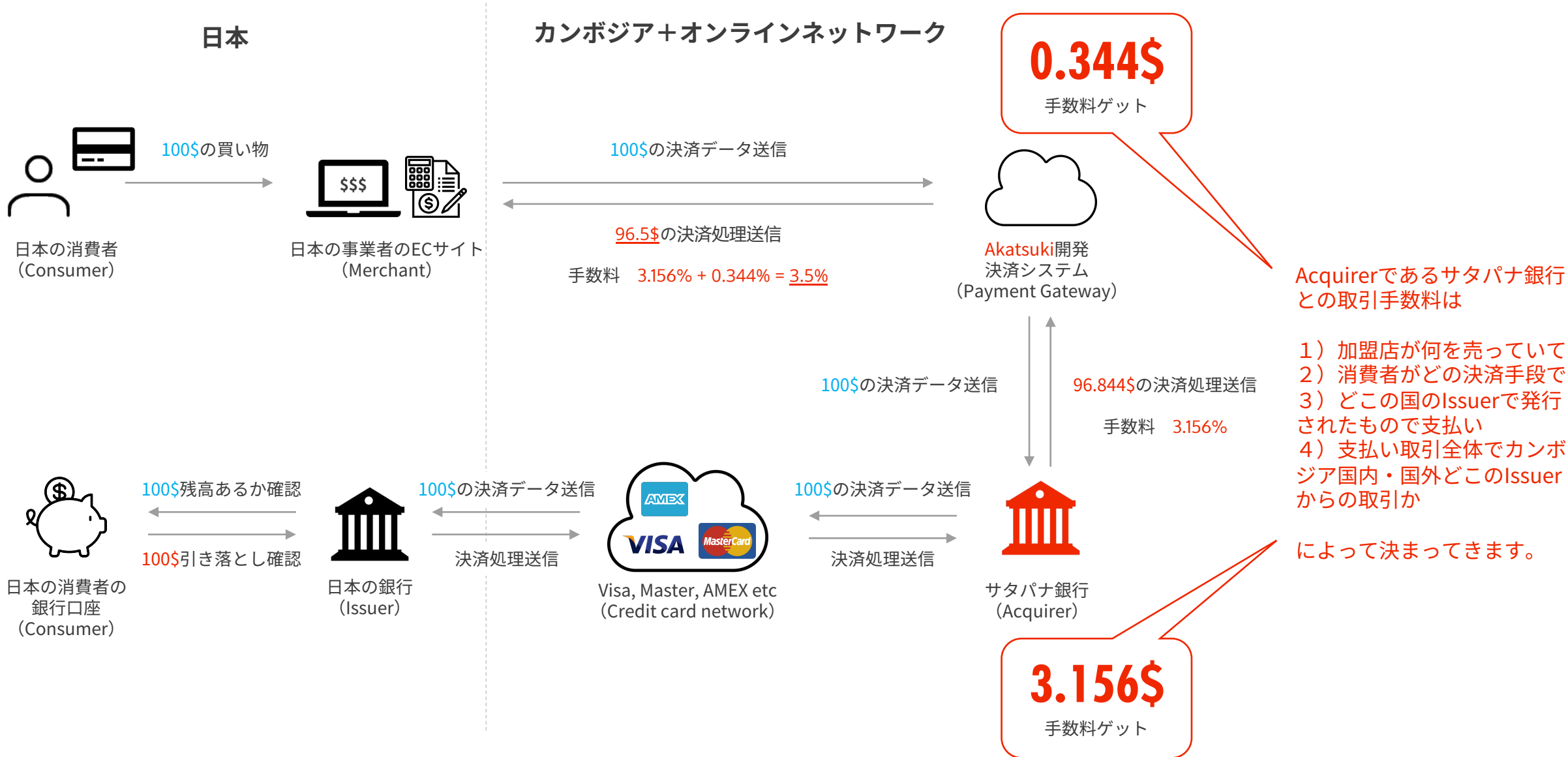
事業者向けの節税サポート

CRS非参加を活用した、事業者向け（システム加盟店）への節税サポート

03

クロスボーダー小売事業サポート

長年にわたり中国・日本間のクロスボーダーシステム開発事業の経験を活かした事業サポート





- KHQR* : 0.1%
- Wechat : 1.5%
- Alipay : 1.5%
- UPI* : 2.0%

オンライン決済

*KHQRはカンボジア国内のQR決済規格
*UPIはインドの共通電子決済規格



- 外国カード : 3.156%
- 国内カード* : 1.786%
- サタパナカード* : 0.248%

カード決済

*Acquirerであるサタパナはカンボジアの銀行であるため、当然自行か国内で発行されたクレジットカードでの取引の手数料が安く優遇されます。



- 全カード* : 1.846%

※発行国関係なし

カード決済

*Acquirerであるサタパナはカンボジアの銀行であるため、当然自行か国内で発行されたクレジットカードでの取引の手数料が安く優遇されます。

1. 加盟店からの平均取引金額が800ドル/件
 2. 決済に利用されるカードがサタパナ発行5%、国内他行発行85%、国外発行10%
 3. VISA 60%、MasterCard 40%
- という決済前提で計算した場合の取引手数料例

1

ビジネスモデル開発

以前開発した決済システムをベースにプロトタイプ開発、ならびにサタパナ銀行との取引強化に必要なチームリリース確保&体制構築とビジネスモデル開発を実行。

私たちは今ここです。

2

ピッチ&審査手続き

審査に必要なものが全て準備できたら、サタパナ銀行を通してピッチ、Acquirer申請&審査手続きを進めます。審査・手続きには6ヶ月~以上有します。

3

製品リリース&セールス

審査が無事通り、Acquirerであるサタパナ銀行から許可が取れ次第、製品リリース&セールス開始です。遅くても2024年年末までには製品リリースを見込んでいます。



コアメンバー構築

持続してクロスボーダービジネスに特化した決済代行事業を行っていくためにはコアチームに金融のプロが必要です。私たち Akatsuki は金融業界の知識・経験のあるメンバーを探しています。

求める人物像

- ✓ 国際租税や法人税節税に詳しい方
- ✓ 金融業界、特に銀行などでのファンドマネージメント経験有る方
- ✓ オンライン決済システムを活用したビジネスモデル開発ならびに販売に興味ある方



+20 years
システム開発経験

+\$8M
累計決済取引量

様々なソフトウェアの開発実績とすでに決済システムを開発し、アメリカでの取引実績があります。



飯室 祐

CEO/CTO & Founder

アメリカ帰国子女
フルスタックエンジニア



河村 淑斤

CMO

オランダ在住
UX/UIデザイナー



募集中

CFO

世界のどこかに在住



Location Address

📍 Build. No. 159 4th floor, Sangkat
Boeung Keng Kang 3, Khan
Chamkarmon, Phnom Penh

Email Address

✉️ yoshi@getconnect.me

Website

🌐 <https://ai-ms.co.jp/>
<https://akatsukiplan.com.kh/>

A photograph of the Angkor Wat temple complex in Cambodia, captured during the golden hour of sunset. The temple's intricate stone architecture, including its five prominent towers, is silhouetted against a warm, orange-hued sky. The temple is reflected in a calm body of water in the foreground. The entire scene is overlaid with a semi-transparent reddish-orange filter. The text "Thank You" is centered in a large, white, sans-serif font.

Thank You